

別 冊

議案第 5 号

平成 25 年度富津市水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 平成 25 年度富津市水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第 2 条 平成 25 年度富津市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（１）給水戸数	20,135 戸	62 戸	20,197 戸
（２）年間総給水量	5,763,158 m ³	△51,008 m ³	5,712,150 m ³
（３）一日平均給水量	15,789 m ³	△139 m ³	15,650 m ³
（４）主要な建設改良事業			
拡張工事費	434,620 千円	△44,259 千円	390,361 千円
改良工事費	381,872 千円	△88,044 千円	293,828 千円

（収益的収入及び支出）

第 3 条 予算第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入				
第 1 款	水道事業収益	1,536,049 千円	△4,426 千円	1,531,623 千円
第 2 項	営業外収益	107,698 千円	△4,426 千円	103,272 千円
支 出				
第 1 款	水道事業費用	1,498,722 千円	3,843 千円	1,502,565 千円
第 1 項	営業費用	1,384,945 千円	3,843 千円	1,388,788 千円

（資本的収入及び支出）

第 4 条 予算第 4 条本文括弧書中資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額「442,717 千円」を「386,438 千円」に、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額「35,882 千円」を「29,585 千円」に、過年度分損益勘定留保資金「406,835

千円」を「356,853 千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

	(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入				
第 1 款	資本的収入	606,156 千円	△85,758 千円	520,398 千円
第 1 項	企業債	558,700 千円	△60,700 千円	498,000 千円
第 3 項	補助金	37,700 千円	△25,058 千円	12,642 千円
支 出				
第 1 款	資本的支出	1,048,873 千円	△142,037 千円	906,836 千円
第 1 項	建設改良費	838,324 千円	△142,037 千円	696,287 千円
(企業債)				

第 5 条 予算第 5 条に定めた企業債の限度額を次のとおり補正する。

起債の目的	限 度 額			起債の方法	利 率	起債の方法
	既決予定額	補正予定額	計			
配水管整備事業	56,000 千円	△24,700 千円	31,300 千円	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、 利率見直し 方式で借り 入れる政府 資金及び地 方公共団体 金融機構資 金について、 利率の見直 しを行った 後においては、 当該見直し 後の利率)	借入先の 融資条件 による。 ただし、財 政の都合に より据置期 間及び償還 期限を短縮 し、又は繰 上償還若し くは低利に 借換えする ことができる。
老朽管更新事業	215,600 千円	△36,000 千円	179,600 千円			

平成 26 年 2 月 24 日提出

富津市長 佐久間 清 治

提案理由

収益的収支においては、配水施設の改良に伴う固定資産の除却による資産減耗費の増額を、資本的収支においては、建設事業費の確定等に伴う減額を行うものである。